

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社アイエンター	本社所在地	東京都
業種	情報通信業	総従業員数	236名
事業概要	システムソリューション、クラウドインテグレーション、先端技術研究開発、マリンテック、RPA、クリエイティブ、デジタルマーケティング、自社プロダクト商品の開発・運営・販売		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	在宅勤務規程
テレワーク担当部署	管理本部
テレワーク対象者	全社員
実施者数	236名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 2015年からテレワークは行っており、2020年3月から新型コロナウイルスの影響で全社員完全在宅とした。

テレワークの概要・特徴

- 完全在宅勤務制度(年次問わず誰でも在宅勤務が可能。現在は出社か在宅かは社員の完全希望制をとっている)
- 北見テレワーク制度(北見市に住居一体型のサテライトオフィスがあり希望者は北見のオフィスで生活しながら勤務することが可能※コロナのため一時的に中止している)

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 場所を問わず優秀な人材を採用することができる
- 移動時間がなくなり作業効率アップ
- 通勤時間がなくなり社員のプライベートな時間が増えた
- 海外や地方出身の社員が地元に戻って働くケースが増加
- テレワークに関することで自治体からの問い合わせが増えた
- 電子契約の導入
- 勤怠管理システムの導入
- 移動費や賃料などのコスト削減